

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



馬鈴しょ収穫作業

2012

NO.55

発行・上川中央農業協同組合

愛別町本町125

Tel(01658)6-5311

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

編集・営農販売課

10

組合員大感謝祭

いつもありがとうございます!!

来年は、更に多くの組合員さんに参加して頂きますように...

今年もJA北海道厚生連の健康相談や小城顧問税理士のバンド演奏(愛別地区)などの協力も頂き、多くの組合員の皆さんに参加いただき開催することができました。

8月25日に上川地区・9月1日に愛別地区で組合員大感謝祭を開催しました。「地域の身近なJA」として、多くの皆さん「JAのファン」になって頂けるよう、役員一同が日頃の感謝を込めて、各種イベントや焼肉・蕎麦などの試食を行いました。



第43回上川地区

8月25日(土)



第4回愛別地区

9月1日(土)



小城先生のバンド (V-GOLD)

キャー!! 当たらない...

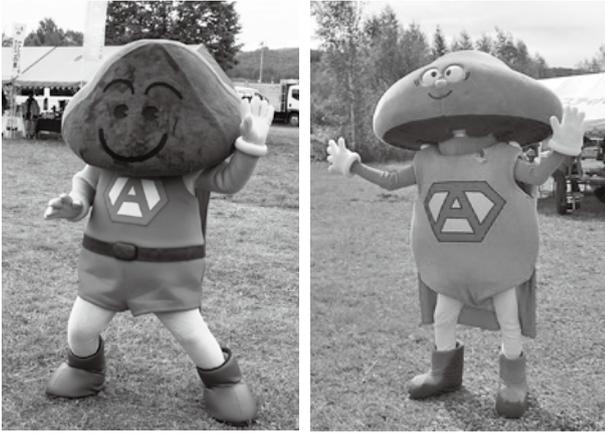
第26回

あいべつ
「きのこの里」フェスティバル

9月9日、第26回あいべつ「きのこの里」フェスティバルが愛別ダム「きのこの里広場」で開催されました。

昼から雨が降る天気となりましたが、町内外から約5千人のお客様にご来場を頂き、愛別の新鮮なきのこ・牛肉・お米などを思う存分満喫して頂きました。

イベントの中では、皆さんお馴染みのキャラクター『あいちゃんマン』がリニューアルし先代との引継式も行われました。



(新) あいちゃんマン

(旧) あいちゃんマン



大雪高原
旭ヶ丘フェスタ『秋物語』

9月1日、旭ヶ丘地区の農業公園で大雪高原旭ヶ丘フェスタ『秋物語』が開催されました。

イベントは、近隣のアマチュアバンドによる「まきはばコンサート」・大雪高原じゃがの収穫体験・旭ヶ丘マルシェなどが行われ、上川町の特産品が揃ったマルシェには、朝もぎ母さんの会（上川地区）も出店、他にも渓谷味豚を使った新商品の試食なども行われました。

当日は限定公開の『映画オープンセット見学ツアー』もあり、多くの方で賑わっていました。



【旭ヶ丘地区で映画クランクイン】
 〈監督〉大ヒット映画「フラガール」・「悪人」などを手掛けた監督の待望の最新作
 〈作品〉1993年米アカデミー賞最優秀作品ほか受賞のリメイク「あらすじ」1880年、明治維新の波に揺れる北海道の宿場町が舞台
 〈出演予定〉渡辺謙・柄本明・佐藤浩市 他多数
 〈公開予定〉2013年秋全国公開ロードショー予定

上川町
第35回ふる里まつり

8月25日・26日の2日間、第35回ふる里まつりが上川町で開催されました。

当日は、ミニライブ・アンパンマンショー・大道芸（ピエロ）など沢山のイベントが行われる中、もちつき大会も行われ多くの方々におもちゃが振舞われました。

祭りの出店には、朝もぎ母さんの会・グリーンウェーブ（上川地区）や愛ふくふく（協和地区）も出店し祭りを盛り上げていました。



愛支部 JA青年部町外視察研修会

8月29日～30日（1泊2日）、部員9名が参加して町外視察研修会を開催しました。

1日目は、江別市にあるホクトヤンマー(株)、長沼町にあるホクレン農業総合研究所長沼研究農場を視察し、ホクトヤンマー(株)では、取扱い機械の説明・倉庫等の見学その他、最新の機械の試乗等をさせて頂き、長沼研究農場では、野菜を中心に試験栽培をしており、今後に向けて生産・販売の取組み方等の説明をして頂きました。

2日目は、小樽市にある田中酒造(株)、余市町にあるニッカウヰスキー余市蒸留所を見学し、部員相互間の交流・親睦を深める事ができ、大変有意義な視察研修会となりました。

今年度参加できなかった部員も、ぜひ来年度は参加して、交流・親睦を深めましょう！



ちゃんと研修していますヨ！?



すすきの～美人ネ～

JA上川地区女性協議会 中央部Bブロック研修会

8月29日、JA上川管内女性協議会中央部Bブロック研修会が7地区から109名が参加してJA当麻で開催されました。

研修会は、『自家用野菜の栽培』・『連携を活性化するための「コミュニケーション」』と題して行われ、当JAからも43名の女性部員が参加し、とても楽しく有意義な時間を過ごす事ができました。

又、帰りに当麻町の「かたるへの森美術館」を鑑賞しました。

主催のJA当麻女性部の皆さん、ありがとうございました。

来年は、JAびっふ町での開催を予定しています。



今月の顔

こせき ひろゆき
古関 浩之 さん
(菊水地区)

(有)グリーンサポート職員

○現住所	上川町字菊水
○生年月日	S60年4月4日
○出身地	紋別郡遠軽町
○趣味	映画鑑賞・スポーツ観戦
○家族構成	父・母・兄・妹3人



○農業をしようと思ったきっかけ

小さい頃、じいちゃん・ばあちゃんの畑仕事を一緒にして野菜づくりに関心を持ちました。

○農業をしてみても思ったこと

大変な仕事だけど「良い物ができた時の喜び」と「それを食べて美味しいと言ってくれる人」がいて、その時に農業に対してやりがいを感じます。

○本人から一言

上川町に来て6年になりますが、地域の方たちが優しくて上川町に来て本当に良かったなと思います。

これからもご指導よろしくお願いします。

第2回 農婚塾

第2回農婚塾が上川地区の農業委員会主催で開催されました。

前回の入塾メンバーのうち8名が参加、今回は2回目の現場講習という事もあり和やかにスタート。講習では、ピザ作りや南瓜の収穫体験・最後にはマンツーマンの交流タイムなどが行われました。

今年度が初めての農婚塾でしたが無事に2名の方が卒塾となりました。おめでとうございます。そして、卒塾できなかったメンバー…『明日、素晴らしい出会いが!!』



マンツーマンの交流タイム (カメラマンまで緊張してしまい…!?)



がんばってネ!!



風景

テントコーン収穫作業



鉢呂 悟さん (愛別地区)

米受入作業



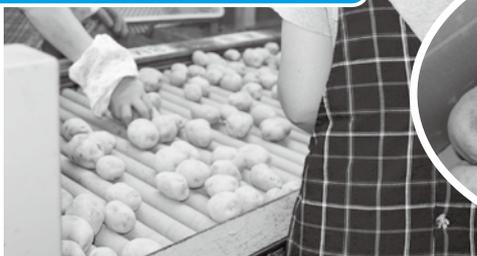
JA 本所 農産物検査場

南瓜共選作業



JA 支所 共同選果場

馬鈴しょ共選作業



JA 支所 共同選果場

農作業

米収穫作業

中田 康之さん
(菊水地区)



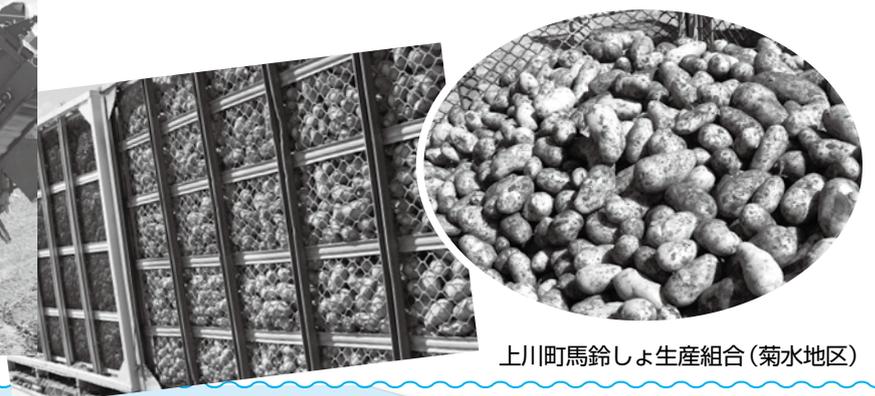
森定 実さん
(愛別地区)

ライ麦収穫作業



グリーンサポート (菊水地区)

馬鈴しょ収穫作業



上川町馬鈴しょ生産組合 (菊水地区)

大雪高原牛 産地見学会

8月25日、生協のお店や宅配でおなじみのコープ産直『大雪高原牛』（上川町産）が「どんなところで」「どんな人が」育てているのかを見学するため、旭川や深川のコープさっぽろの組合員約60名の方が上川町を訪れてくれました。

当日は、大雪高原牛の見学のほか昼食交流会・パンチコーンの収穫体験も行われ、組合員さんと生産者は終始笑顔で楽しい見学会となりました。



大雪高原牛は、どんな所で育てているの？



エサの上のちっちゃた？

パンチコーン収穫体験

今年のパンチも甘いネ！

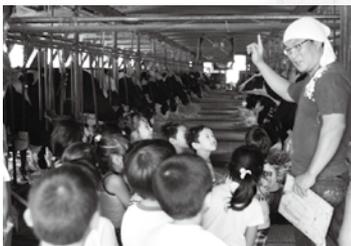
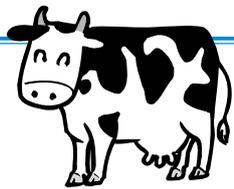


昼食交流会



アツツ…けど美味しいい

楽しいヨ〜



酪農体験見学 上川中央保育所

9月12日、陰山洋さん（越路地区）の牧場に上川中央保育所の年長さん15名が酪農を体験見学するため訪れてくれました。

牛乳を搾る牧場にはお母さん牛しかいないことや1頭の牛から毎日30リットルの牛乳を搾っている事などお話ししました。

子牛への哺乳・指しゃぶりも体験して、「牛には上の前歯が無い事」を実際に触って体験してもらいました。

子供たちは、沢山の好奇心で元気に見学していました。

きのこ教室

(愛別小学校)

原木しいたけ

9月6日、三島洋人さん(愛別地区)のきのこ施設に愛別小学校の3年生18名と4年生33名が原木しいたけ栽培について勉強するため訪れてくれました。

愛別町のきのこ栽培が昭和48年に始まり、原木しいたけ栽培は昭和60年頃に始まった事、原木しいたけ栽培の方法ではホダ木への植菌・収穫の方法など子供たちの疑問に答えながら説明しました。

地域の大切な子供たちが「きのこ」そして「農業」に興味を持って頂けるよう、今後取り組んでいきたいと思えます。



えのき

9月10日、(農)ヒット(中央地区)のきのこ施設に愛別小学校の3年生18名がえのき栽培について勉強するため訪れてくれました。

愛別町のえのき栽培が約40年前から始まった事、えのき栽培の方法では培地の仕込み・収穫の方法などを説明して、収穫も体験して頂きました。

最後には、菊地工場長の奥さん手作りの「えのき唐揚げ」の試食もあり、子供たちは、「楽しく美味しく」愛別町のえのきの事を勉強していました。



アンガス牛
首都圏コープ勉強会

7月23日〜2日間、首都圏コープで販売しているアンガス牛の勉強会が東京で開催されました。

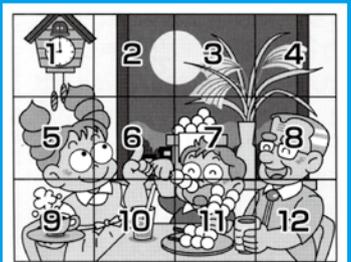
首都圏コープの組合員さんにアンガス牛をもっと知って頂くため、阪本紳一さん(旭ヶ丘地区)と鉢呂悟さん(愛別地区)が講師となり、牧場での取り組みやJA地域内で一貫生産されている内容などを説明しました。

また勉強会では、アンガス牛を使った試食会もあり、「味の評判も上々」でした。



まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分があります。間違っている部分を探しましょう。



先月の答え

- 1…時計が7時から9時に進んでいる
- 2…雲が消えている
- 7…団子が減っている
- 10…ストローが入っている
- 12…ループタイをしている

**愛別地区
農地再編事業推進室開所**

8月31日、石狩川愛別頭首工管理棟で愛別地区農地再編事業推進室の開所式が行われました。

推進室は国営緊急農地再編整備事業推進協議会及び促進期成会の事務局として、事業を円滑に推進するための業務に携わります。

組合員の皆様も、事業に関してお聞きしたいことやご相談等ございましたら、気軽にお立ち寄り下さい。

○推進室体制は次のとおりです。

- 室長 金子 公保(愛別町)
- 次長 影近 睦人(大雪土地改良区)
- 次長 児島 勝司(JA上川中央)
- 次長 山中富士男(愛別町)
- 庶務係長 石川 友教(愛別町)

TEL 9-8008
FAX 9-8009



こんな出来事がありました



JA 役員作況視察



南瓜出荷規格検討会



もち米実需者訪問 (道外)



畜魂祭 (上川地区)

平成 24 年産 米初出荷



矢部博美さん (金富地区)



中田康之さん (菊水地区)

JAが農家の土づくりを支援します

当JA中期経営3カ年計画に基づく実践活動の1つ「地域資源フル活用による地域循環型農業」の独自対策として以下の通り支援します。

制度の内容

区分	支援額	備考
土壌診断	1点当たり 700円以内	年間予算額20万円の範囲内
堆肥支援	助成金対象の 20%以内	年間予算額250万円の範囲内
稲わら収集	10a当たり 400円以内	

(1年間当たりの予算額を超えた場合は割合の調整を致します。)

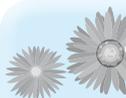
この事業は、土壌診断活動等を通じ土壌の実態把握と改良、地力の増進を図るため経費の一部を助成するものです。

- 事業実施者は、当JAの組合員である農業者であって、次の要件を全て満たしている方です。
 - 愛別堆肥センター又は愛別、上川地区畜産農家より購入した堆肥を使用していること。
 - 原則、町内(愛別・上川)の田・畑に施用していること。
 - 堆肥が施用された田・畑で生産された農産物を販売していること。
- 基準施用量は、北海道施肥ガイド基準によるものとし、次の各号の定めによる。
 - 水稻、麦類、てんさい、ばれいしょ、豆類、そば、ひまわり、とうもろこし(サイレーシ用)及び飼料作物の基準施肥は10a当たり1t
 - 牧草、露地野菜、果実及び花卉の基準施用量は10a当たり2t
 - 施設野菜の基準施用量は10a当たり4t
- 助成対象経費は本年度の4月から積雪前までの堆肥購入に係る経費とし、加算される運賃、及び消費税額を含み、自己引取りによりする割引分については除く。ただし営農上必要と認める場合は、本年3月中の購入に係る経費も当該事業の補助対象とする。
- 事業期間は平成22年から平成24年までの3カ年。



お問い合わせ先

営農販売課農業振興担当 本所 6-5315 支所 2-1113



するーらいふ

車椅子T52レースの伊藤智也選手が銀メダルに輝きました。ロンドンパラリンピックでの競技結果である。レースに使用される車椅子は、私達が日頃お目にかかるものとは大いに異なる。下半身がすっぽり納まる車体を、三輪で支える形で、後の二輪を両手で廻すのである。彼は35歳で多発性硬化症に襲われ、余命3年の宣告を受ける。同じ病名で亡くなった友人の無念さを晴らさんかため、彼は車椅子レースに挑んでいった。彼の父もロードでの練習などを補助した。病の進行と闘いながら、生来の明るさと負けん気が競技能力の底上げをした。アテネ大会では、車椅子転倒を味わい、長距離走での入賞はならなかった。

パラリンピックも4年越しである。次の北京大会で、彼は短距離車椅子T52 四百米走そして八百米走で2冠を達成した。

今示した大会出場は、元気であったからこそ成しえたものである。又日々練習を積み上げたからこそである。そうして彼が、弱気にならなかったからである。今回ロンドンへ出発する前に彼は入院し、行くべきか行かざるべきかの選択を迫られた。結果は、ロンドンのグラウンドに彼はいた。そして決勝に進んだ。手首に激痛が走った。それでも無感覚の手で後輪を激しく廻した。輝く銀メダルを手にした。彼は言う、夜が嫌いだ。それは明日の朝も同じ体であると言う保証がないからだ。私達は、このあたり前の幸福を忘れていない。



※このコラムは連載です。

JAのあゆみ

9月

- 1日 組合員大感謝祭(愛別地区) 大雪高原旭ヶ丘フエスタ「秋物語」(上川地区)
- 2日 第2回農婚塾(上川地区)
- 3日 第4回臨時理事会 営農経済専門委員会
- 4日 J A 監事監査(〜6日) J A 飼料推進担当研修会(北見 〜4日) イネフアイター生育調査(愛別地区) 実証圃場及び農産物生育調査(上川総合振興局)
- 5日 第27回 J A 北海道大会議案説明会(旭川)
- 6日 J A 職員定期健診
- 7日 インサイパックスセンター来所 内部審査(生活課 〜7日) 岡山コープ来所
- 8日 きこの教室(しいたけ 愛別小学校) 国営緊急農地再編整備事業連携会議(愛別地区) 肉用子牛補給金現地調査 共栄火災取扱責任者研修会 農産物検査員会議(旭川)
- 9日 山東労務懇談会(中国送出 旭川) あいべつ「きこの里」フェスティバル J A 青年部勉強会(上川支部) きこの教室(えのき 愛別小学校) 水稲青空教室(上川地区)
- 10日 経営指導班会議(愛別地区) 酪農体験見学(上川中央保育所) 農家経済対策委員会
- 11日 Aコープ店長会議
- 12日 作況調査(愛別地区) ノーサンデー産地視察(鉢谷・阪本)
- 13日 家畜伝染病自衛防疫組合会議(愛別地区)
- 14日 上川地区 J A 管理部長協議会視察研修会(札幌 〜15日) 北の恵み「食へマルシェ」(旭川 〜17日)
- 15日 作況調査(上川地区)
- 18日 畜産振興会番魂祭(上川地区) 第8回理事会
- 22日 上川町特産品 かみかわマルシェ(黒岳ロープウェイ 〜23日)
- 24日 J A 農業研修会(札幌 〜25日)

第7回理事会

平成24年8月29日

報告事項

1. 組合員の相続並びに脱退の報告について
2. 農家経済対策委員会の報告について
3. 支援依頼の受理について

議事

1. 第2四半期見直し計画について
2. 燃料手当の支給について
3. 長期資金の融資について
4. 理事に対する長期資金の融資について
5. 固定資産の取得について
6. 運送委託契約の締結について

第4回臨時理事会

平成24年9月3日

協賛

1. 新規就農者に係る原木しいたけ栽培経過について

組合員のうごき

(平成24年8月29日現在)

正組合員戸数	405戸
組合員数	2,649名
うち正組合員数	588名
うち正団体数	37団体
うち准組合員数	1,952名
うち准団体数	72団体

組合員のみなさまへ

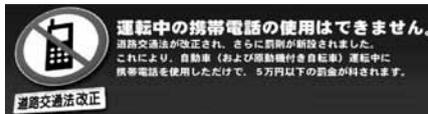
● 職員の自動車運転中による携帯電話の使用について ●

自動車の運転中に携帯電話を手を持って使用する事は片手運転となり、運転操作が不安定となる事や会話に気が取られ運転に必要な周囲の状況に対する注意を払う事が困難となり特に危険な行為であるため道路交通法で禁止されています。

当然、職員に対して着信があった場合、道路状況に応じ安全に車を停車させてから応答する事になっております。

以上の事から、担当の携帯電話に連絡をいただく際に応答できない状況においてはご迷惑をお掛けする場合がございますが、安全の維持のため誠に申し訳ありませんが、ご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。

なお、担当への着信から応答までに多少時間がかかる事についても重ねてご了承願います。



● 後職員一同 安全運転に努めます!!

よろしく お願い致します



臨時職員

ただよこ 高田 葉子
購買経済課 愛別資材係
(9月13日付)

畑にツブ貝出現!?



9月14日、「おもろい野菜が採れたヨ〜」と事務所に現われたのは玉置さん。見ると「長〜いツブ貝」が手元に・・・いや!? きゅうり、珍しい胡瓜でした。余りにも珍しい胡瓜が採れたので事務所に持って来てくれました。

投稿: 玉置孝子(豊里地区)

10月31日(水) <<棚卸休業のお知らせ>>

- 資材店舗(本所・支所)・農機センター 終日休業
- ホクレン給油所(愛別・上川) 通常営業

皆様にご不便おかけしますがご理解よろしくお願い致します。

営業日・営業時間の変更のお知らせ

- Aコープ(あいべつ店・かみかわ店)
- 平日・土曜日 9:00~18:00
- 祭日 9:00~17:30

期間:平成24年11月1日~3月31日まで

- 資材店舗(本所・支所)・農機センター
- 土曜日 休業

期間:平成24年11月1日~2月28日まで

- ホクレン愛別給油所
- 平日・土曜日 8:00~18:00
- 日曜・祭日 9:00~17:00

- ホクレン上川給油所
- 平日・土曜日 8:00~19:00
- 日曜・祭日 8:00~18:00

期間:平成24年11月1日~3月31日まで